



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 日本電子株式会社

上場取引所 東

コード番号 6951 URL <http://www.ieol.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 権右衛門

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 経営戦略室長 (氏名) 大井 泉

TEL 042(543)1111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	44,436	△4.5	△863	—	△1,683	—	△2,567	—
28年3月期第2四半期	46,520	20.2	1,761	—	1,714	—	1,299	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △3,713百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 700百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△26.57	—
28年3月期第2四半期	13.45	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	104,199	28,034	26.9	290.12
28年3月期	113,501	32,086	28.3	332.05

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 28,034百万円 28年3月期 32,086百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
29年3月期	—	3.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△6.9	1,800	△70.7	800	△85.1	100	△97.6	1.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	97,715,600 株	28年3月期	97,715,600 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	1,084,426 株	28年3月期	1,083,293 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	96,631,842 株	28年3月期2Q	96,634,754 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社の取り巻く経済環境、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成28年11月30日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。第2四半期決算補足説明資料は、第2四半期決算説明会開催日後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、国内において雇用情勢・所得環境の緩やかな改善が見てとれる一方、円高の進行、海外における地政学的リスクの影響、新興国経済の減速が懸念されるなど、引き続き先行き不透明な状況にあります。

このような状況下、当社グループは中期経営計画「Triangle Plan」（平成28年度～平成30年度）に掲げる重点戦略を強力に推進し、企業価値の向上および経営基盤の強化を図るとともに受注・売上の確保に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は44,436百万円（前年同期比4.5%減）となりました。損益面におきましては、営業損失は863百万円（前年同期は営業利益1,761百万円）、経常損失は1,683百万円（前年同期は経常利益1,714百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,567百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,299百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 理科学・計測機器事業

電子顕微鏡への引合いは引き続き好調であり、材料・医学・生物分野における開発研究から品質管理等の幅広い分野からの要求に応えました。

この結果、当事業の売上高は29,073百万円（前年同期比 0.8%減）となりました。

#### ② 産業機器事業

電子ビーム描画装置および電子ビーム蒸着用電子銃・電源の受注は引き続き好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は6,099百万円（前年同期比 0.9%増）となりました。

#### ③ 医用機器事業

国内向け生化学自動分析装置の売上は堅調に推移しました。海外はOEM供給先であるシーメンスからの受注・売上がやや低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は9,264百万円（前年同期比 17.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から9,302百万円減少し104,199百万円となりました。主なものとしては、現金及び預金が4,520百万円、受取手形及び売掛金が5,612百万円減少し、たな卸資産が3,252百万円増加しております。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から5,250百万円減少し76,164百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3,259百万円、短期借入金が4,765百万円減少し、長期借入金が2,590百万円増加したことによるものであります。

一方、当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の減少に伴い28,034百万円となりました。以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末から1.4ポイント減少し26.9%となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、7,253百万円となり、前連結会計年度末より4,464百万円減少しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の減少は2,281百万円（前年同期は6,186百万円の資金の増加）となりました。これは主にたな卸資産の増加があったものの、売上債権の減少等によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の減少は704百万円（前年同期は2,289百万円の資金の減少）となりました。これは主に固定資産の取得による支出等によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の減少は759百万円（前年同期は7,070百万円の資金の減少）となりました。これは主に借入金の減少による支出等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、厳しい円高基調の継続が予想されることおよび理科学・計測機器事業の競争激化による影響等により、売上高100,000百万円（前期比6.9%減）、営業利益1,800百万円（前期比70.7%減）、経常利益800百万円（前期比85.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は100百万円（前期比97.6%減）を見込んでおります。詳細は、本日公表いたしました「平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。引き続き、売上の向上と収益体質強化に努めてまいります。

なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,441	7,921
受取手形及び売掛金	26,168	20,556
商品及び製品	11,423	12,113
仕掛品	27,944	31,165
原材料及び貯蔵品	1,949	1,291
その他	5,385	4,162
貸倒引当金	△418	△354
流動資産合計	84,895	76,856
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,523	6,259
機械装置及び運搬具（純額）	764	776
工具、器具及び備品（純額）	2,896	2,740
土地	1,833	1,733
リース資産（純額）	984	868
建設仮勘定	34	87
有形固定資産合計	13,036	12,466
無形固定資産		
のれん	2,866	2,681
その他	712	597
無形固定資産合計	3,579	3,279
投資その他の資産		
投資有価証券	8,586	8,056
その他	3,353	3,468
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	11,931	11,517
固定資産合計	28,547	27,263
繰延資産	58	79
資産合計	113,501	104,199

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,722	18,463
短期借入金	16,912	12,146
1年内償還予定の社債	650	600
未払法人税等	530	333
賞与引当金	1,155	1,632
その他	17,144	15,012
流動負債合計	58,115	48,188
固定負債		
社債	2,662	4,887
長期借入金	8,775	11,366
役員退職慰労引当金	189	159
退職給付に係る負債	10,260	10,145
資産除去債務	331	331
その他	1,080	1,084
固定負債合計	23,299	27,975
負債合計	81,414	76,164
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,037	10,037
資本剰余金	9,386	9,386
利益剰余金	14,057	11,151
自己株式	△536	△537
株主資本合計	32,944	30,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,514	2,353
繰延ヘッジ損益	—	11
為替換算調整勘定	△1,061	△2,204
退職給付に係る調整累計額	△2,310	△2,163
その他の包括利益累計額合計	△857	△2,003
純資産合計	32,086	28,034
負債純資産合計	113,501	104,199

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	46,520	44,436
売上原価	28,262	28,261
売上総利益	18,258	16,175
販売費及び一般管理費		
研究開発費	3,064	3,635
その他	13,433	13,404
販売費及び一般管理費合計	16,497	17,039
営業利益又は営業損失(△)	1,761	△863
営業外収益		
受取利息	40	26
受取配当金	52	62
受託研究収入	56	55
持分法による投資利益	164	104
貸倒引当金戻入額	40	23
その他	141	198
営業外収益合計	495	471
営業外費用		
支払利息	230	194
売上債権売却損	12	12
為替差損	237	922
その他	61	160
営業外費用合計	542	1,291
経常利益又は経常損失(△)	1,714	△1,683
特別利益		
固定資産売却益	2	2
その他	0	0
特別利益合計	3	3
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	5	15
その他	—	1
特別損失合計	5	17
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,712	△1,697
法人税、住民税及び事業税	557	538
法人税等調整額	△145	332
法人税等合計	412	870
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,299	△2,567
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,299	△2,567



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,299	△2,567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△738	△161
繰延ヘッジ損益	△0	11
為替換算調整勘定	45	△775
退職給付に係る調整額	91	146
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△367
その他の包括利益合計	△599	△1,145
四半期包括利益	700	△3,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	700	△3,713
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,712	△1,697
減価償却費	1,387	1,261
のれん償却額	184	184
賞与引当金の増減額(△は減少)	491	484
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△70	24
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4	△29
固定資産除売却損益(△は益)	2	13
受取利息及び受取配当金	△92	△88
支払利息	230	194
売上債権売却損	12	12
売上債権の増減額(△は増加)	8,047	4,855
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,566	△4,010
仕入債務の増減額(△は減少)	674	△2,396
その他	93	△332
小計	7,102	△1,523
利息及び配当金の受取額	100	95
利息の支払額	△233	△200
売上債権売却による支払額	△12	△12
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△771	△639
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,186	△2,281
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△972	—
有形固定資産の取得による支出	△1,126	△671
有形固定資産の売却による収入	15	30
無形固定資産の取得による支出	△129	△62
その他	△76	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,289	△704
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△6,200	△3,012
長期借入れによる収入	—	5,000
長期借入金の返済による支出	△1,881	△4,163
社債の発行による収入	1,967	2,468
社債の償還による支出	△292	△325
配当金の支払額	△241	△338
その他	△421	△390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,070	△759
現金及び現金同等物に係る換算差額	81	△718
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,091	△4,464
現金及び現金同等物の期首残高	11,465	11,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,373	7,253

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,297	6,046	11,176	46,520	—	46,520
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	29,297	6,046	11,176	46,520	—	46,520
セグメント利益	394	1,183	2,250	3,829	△2,068	1,761

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,068百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,068百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,073	6,099	9,264	44,436	—	44,436
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	29,073	6,099	9,264	44,436	—	44,436
セグメント利益又は損失(△)	△980	1,257	1,012	1,289	△2,153	△863

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△2,153百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,153百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。